

輸出入・港湾関連情報処理システム E D I 仕様書

2025年 10月

輸出入・港湾関連情報処理センター

目 次

1. データ送受信処理方式と接続形態	
1.1 データ送受信処理方式	1-1-1
1.1.1 インタラクティブ処理方式	1-1-2
(1) インタラクティブ処理方式 (NACCSパッケージソフトを使用)	1-1-2
(2) インタラクティブ処理方式 SMTP双方向 (ゲートウェイコンピュータを使用)	1-1-2
(3) インタラクティブ処理方式 netAPI (ゲートウェイコンピュータを使用)	1-1-2
1.1.2 WebNACCS処理方式	1-1-3
(1) WebNACCS処理方式 (Webブラウザを使用)	1-1-3
1.1.3 メール処理方式	1-1-3
(1) メール処理方式 (ゲートウェイコンピュータを使用)	1-1-3
1.2 利用者との接続形態	1-2-1
1.2.1 NACCSネットワーク	1-2-1
(1) ルータ接続	1-2-1
(2) ゲートウェイ接続	1-2-1
1.2.2 インターネット	1-2-2
(1) netNACCS接続	1-2-2
(2) WebNACCS接続	1-2-2
(3) netAPI接続	1-2-2
1.3 接続形態とデータ送受信処理方式との関係	1-3-1
1.4 NACCSにおける情報の利用例と電文の追い越し例	1-4-1
2. ネットワーク構成	
2.1 ネットワークの概要	2-1-1
2.2 プライベートIPアドレス	2-2-1
2.2.1 プライベートIPアドレスの採用	2-2-1
2.2.2 プライベートIPアドレスの体系	2-2-2
2.2.3 IPアドレスとサブネットマスクとの関係について	2-2-3
2.2.4 NACCSセンターによるIPアドレスの付与	2-2-4
2.2.5 IPアドレスの付与単位	2-2-4
2.2.6 IPアドレスの付与ルール	2-2-5
2.2.7 IPアドレス変換について	2-2-6
2.2.8 NACCS掲示板とIPアドレス	2-2-7
2.3 設置機器の概要	2-3-1
2.3.1 回線終端装置 (ONU) の外観と諸元	2-3-1
2.3.2 NACCS接続ルータ (専用線及びブロードバンド光接続用) の外観と諸元	2-3-4

2.4	利用者コンピュータからNACCSへのアクセスについて	2-4-1
2.4.1	NACCSの各サーバへのアクセス方法	2-4-1
	(1) NACCSパッケージソフト（インタラクティブ処理方式）の対応について	
	(NACCS DNSを利用していない利用者向け)	2-4-2
2.5	利用者アクセス回線における冗長化構成について	2-5-1
2.5.1	冗長化構成の概要	2-5-1
2.5.2	冗長化構成における回線構成	2-5-1
2.5.3	冗長化構成における責任範囲	2-5-1
2.5.4	冗長化構成における留意点	2-5-2
2.6	ネットワーク構成パターン	2-6-1
2.6.1	利用者LANの構築パターン例（代表的な例）	2-6-1
2.6.2	インタラクティブ処理方式（netNACCS）接続例	2-6-12
2.6.3	WebNACCS処理方式接続例	2-6-13
2.6.4	システム構築の具体例	2-6-14
2.7	ネットワーク構成留意事項	2-7-1
2.7.1	ネットワーク	2-7-1
2.7.2	故障時における責任分界点	2-7-4
3. 電文方式と構造		
3.1	NACCS EDI電文	3-1-1
3.1.1	NACCS EDI電文方式	3-1-1
3.1.2	NACCS EDI電文の電文構造	3-1-1
	(1) 入力共通項目（処理要求電文）	3-1-3
	(2) 電文方式規則	3-1-5
	(A) 処理要求電文の電文方式規則	3-1-5
	(B) 処理結果電文の電文方式規則	3-1-6
	(3) 業務個別項目の入力方法	3-1-16
	(4) 出力共通項目（処理結果電文）	3-1-17
3.2	MIME形式電文	3-2-1
3.2.1	EDIFACT電文	3-2-1
	(1) EDIFACTの概要について	3-2-1
	(2) EDIFACT電文の電文方式	3-2-3
	(A) 採用メッセージ	3-2-3
	(B) シンタクスルール	3-2-3
	(C) メッセージバージョン	3-2-3
	(D) メッセージの構造について	3-2-4
	(E) セグメント表・マッピング表の見方	3-2-4
	(F) 使用可能文字セット	3-2-10
	(3) EDIFACT電文の電文構造	3-2-13
	(A) 入力（出力）共通項目	3-2-14
	(B) 電文の送信単位	3-2-16

①交換の送信単位	3-2-16
②シングルメッセージ、マルチメッセージの送信単位	3-2-16
③シングルB/L電文、マルチB/L電文の送信単位	3-2-16
(C) 電文フォーマット	3-2-17
①処理要求電文	3-2-17
②処理結果電文	3-2-20
(D) 電文の処理方式	3-2-22
①シングルメッセージの処理方式	3-2-22
②マルチメッセージの処理方式	3-2-23
③マルチB/L電文の処理方式	3-2-24
(4) EDIFACT電文における受信確認	3-2-25
(A) 受信確認の時点	3-2-25
(B) 受信確認の手段	3-2-25
(C) 受信確認の通知	3-2-25
3.2.2 添付ファイル電文	3-2-26
(1) 添付ファイル電文の電文方式	3-2-26
(2) 添付ファイルの電文構造	3-2-26
(3) 実現方式について	3-2-27
(4) 処理シーケンスについて	3-2-28
(A) インタラクティブ処理方式	3-2-28
(B) WebNACCS処理方式	3-2-32
(C) メール処理方式	3-2-33
3.3 XML形式電文	3-3-1
3.3.1 XML形式電文の電文方式	3-3-1
(1) XML形式電文のフォーマット/バージョン	3-3-1
3.3.2 XML形式電文の電文構造	3-3-1
3.3.3 XML形式電文の送受信電文の種類	3-3-2
3.3.4 XML形式電文の電文仕様	3-3-3
3.3.5 マッピング表の見方	3-3-4
(1) マッピング表	3-3-4
3.4 電文の種類	3-4-1
3.5 各種電文制御項目	3-5-1
3.5.1 入力情報特定番号	3-5-3
3.5.2 電文引継情報、電文制御情報（分割通番、最終表示、電文種別）	3-5-4
3.5.3 継続処理（索引引継情報）	3-5-6
3.6 コード体系	3-6-1
3.6.1 文字コード体系	3-6-1
(1) 上り電文（処理要求電文）で使用する文字コード	3-6-2
(2) 下り電文（処理結果電文等）で使用する文字コード	3-6-6
3.6.2 文字化けについて	3-6-9
3.7 帳票電文テーブル及び取出し業務について	3-7-1

3.7.1	帳票電文テーブルについて	3-7-1
3.7.2	取出し業務について	3-7-1
	(1) SYG業務とは	3-7-3
	(2) REQ業務とは	3-7-7
4.	各処理方式の詳細	
4.1	インタラクティブ処理方式（NACCSパッケージソフトを使用）	4-1-1
4.1.1	処理方式概要	4-1-1
4.1.2	通信プロトコルの詳細	4-1-2
4.1.3	業務処理シーケンス	4-1-3
	(1) 帳票電文テーブルについて	4-1-3
	(2) INQ型電文の場合の業務処理シーケンス例	4-1-4
	(3) EXC型電文の場合の業務処理シーケンス例	4-1-9
	(4) EXZ型電文の場合の業務処理シーケンス例	4-1-11
	(5) 添付ファイル電文の場合の業務処理シーケンス例	4-1-12
4.1.4	その他	4-1-15
4.2	インタラクティブ処理方式（SMTP双方向）	4-2-1
4.2.1	処理方式概要	4-2-1
4.2.2	利用者で守るべきインターフェース	4-2-2
4.2.3	通信プロトコルの詳細	4-2-4
4.2.4	電文構造	4-2-14
4.2.5	業務処理シーケンス	4-2-29
4.2.6	その他	4-2-31
4.3	メール処理方式	4-3-1
4.3.1	NACCS EDI電文によるメール処理方式	4-3-1
	(1) 処理方式概要（EDIFACT電文以外）	4-3-1
	(2) 通信プロトコルの詳細	4-3-2
	(3) 電文構造	4-3-15
4.3.2	EDIFACT電文によるメール処理方式	4-3-27
	(1) 処理方式概要（EDIFACT電文）	4-3-27
	(2) 通信プロトコルの詳細	4-3-28
	(3) 電文構造	4-3-42
4.3.3	メールボックス	4-3-49
4.3.4	メールアドレス	4-3-53
4.3.5	業務処理シーケンス	4-3-57
4.3.6	その他	4-3-59
4.4	WebNACCS処理方式（Webブラウザを使用）	4-4-1
4.4.1	処理方式概要	4-4-1
4.4.2	通信プロトコルの詳細	4-4-2
4.4.3	業務処理シーケンス	4-4-3
4.4.4	その他	4-4-4

4.5	インタラクティブ処理方式 (netAPI)	4-5-1
4.5.1	処理方式概要	4-5-1
4.5.2	利用者が守るべきインターフェース	4-5-3
4.5.3	通信プロトコルの詳細	4-5-5
4.5.4	電文構造	4-5-7
4.5.5	業務処理シーケンス	4-5-30
4.5.6	その他	4-5-35
4.6	その他	4-6-1
4.6.1	e-mail	4-6-1
	(1) e-mailアドレスに対する主なチェックについて	4-6-1
	(2) e-mail送信について	4-6-1
	(3) e-mailで送信される情報について	4-6-2
4.6.2	添付ファイルについて	4-6-3
	(1) 拡張子	4-6-3
	(2) ファイル名と形式	4-6-3
	(A) MSX、MSY01、MSF01、MSH01業務を実施する場合	4-6-3
	(B) MSX、MSY01、MSF01、MSH01業務以外を実施する場合	4-6-4
	(3) ファイル名の文字コード	4-6-4
	(A) MSX、MSY01、MSF01、MSH01業務を実施する場合	4-6-4
	(B) MSX、MSY01、MSF01、MSH01業務以外を実施する場合	4-6-4
	(4) ファイル名の文字化けについて	4-6-4
	(5) ファイル名の長さについて	4-6-4
5.	宛先管理	
5.1	宛先管理の概要	5-1-1
5.2	処理結果電文の宛先の設定	5-2-1
5.2.1	処理結果電文の出力パターンについて	5-2-1
5.2.2	出力宛先の設定について	5-2-3
5.2.3	二重出力機能について	5-2-5
6.	管理資料情報取出について	
6.1	管理資料情報取出について	6-1-1
6.1.1	配信方法	6-1-1
6.1.2	取得可能な利用者	6-1-1
6.1.3	取り出し方法	6-1-1
6.1.4	保存期間	6-1-2
6.1.5	ファイル形式及び使用する表計算ソフト	6-1-2
6.1.6	管理資料の分割	6-1-3
6.1.7	再配信方法	6-1-3
6.1.8	保税管理資料再出力依頼	6-1-4
	(1) 再出力可能利用者	6-1-4

(2) 保存期間	6-1-4
(3) 再出力された管理資料の取り出し方法	6-1-4
6.2 管理資料情報取出手順（自社システムを用いた場合）	6-2-1
6.2.1 通信仕様	6-2-1
(1) HTTP送受信仕様	6-2-1
(2) 管理資料情報取出のシーケンス	6-2-2
6.2.2 電文仕様	6-2-5
(1) 電文構造	6-2-5
(2) 各電文の設定内容	6-2-11
(3) 管理資料情報ファイル名体系	6-2-21
6.2.3 異常時の対処	6-2-23
6.2.4 その他	6-2-24
6.2.5 各種タイマー値	6-2-25
7. セキュリティ対策	
7.1 NACCSセンターハード	7-1-1
7.2 資格チェック	7-2-1
7.2.1 ログオンチェック	7-2-1
7.2.2 メールボックスへのアクセス資格チェック	7-2-1
7.2.3 出力情報電文（帳票用）の取得資格チェック	7-2-1
7.2.4 業務資格チェック	7-2-1
7.2.5 複数業種を兼業する利用者のシングルサインオン	7-2-2
7.3 各種セキュリティ対策	7-3-1
7.3.1 NACCSセンター側のセキュリティ対策	7-3-1
7.3.2 通信のセキュリティ対策等	7-3-1
7.3.3 利用者が行うセキュリティ対策	7-3-3
7.3.4 社外ネットワークとの接続に関するセキュリティ基準	7-3-7
8. 接続試験	
8.1 接続試験の概要と内容	8-1-1
8.2 NACCSへ新規に参加する場合の接続試験の準備等	8-2-1
9. 利用者による設定情報のオンライン変更	
9.1 利用者による設定情報のオンライン変更の概要	9-1-1
9.2 設定情報の初期設定～業務処理開始までの流れ	9-2-1

付録

付録1.	接続形態と処理方式に関連する事項（まとめ）	付録 1-1
付録2.	アクセス回線とアクセスポイントについて	付録 2-1
	1. 専用線接続	付録 2-1
	2. ブロードバンド光接続	付録 2-1
付録3.	処理結果電文等の詳細について	付録 3-1
	1. NACCS EDI電文	付録 3-1
	2. EDIFACT電文	付録 3-7
	3. XML電文	付録 3-7
	4. 継続処理となる業務について	付録 3-7
付録4.	処理結果電文（INQ型電文/EXZ型電文/EXC型電文）の宛先管理の具体例	付録 4-1
付録5.	受信用メールボックスの利用方法についての具体例	付録 5-1
	1. 受信用メールボックスの利用方法について	付録 5-1
	2. 利用者のニーズに応じた 受信用メールボックスの利用方法（ゲートウェイ接続の場合）	付録 5-2
	3. 各INQ型電文及びEXC型電文を出力する宛先の 受信用メールボックス（具体例）	付録 5-3
付録6.	各種コードについて	付録 6-1
	1. 出力情報コード体系	付録 6-1
	2. 処理結果コード体系	付録 6-3
	3. 利用者コード及び識別番号等について	付録 6-9
	付表6-7-1 対象業務一覧【凡例】	
	付表6-7-2 対象業務一覧【入出港・とん税関連業務】	
	付表6-7-3 対象業務一覧【輸入関連業務】	
	付表6-7-4 対象業務一覧【輸出関連業務】	
	付表6-7-5 対象業務一覧【輸出入共通関連業務】	
	付表6-7-6 対象業務一覧【輸入食品監視支援関連業務】	
	付表6-7-7 対象業務一覧【植物検疫関連業務】	
	付表6-7-8 対象業務一覧【動物検疫関連業務】	
	付表6-7-9 対象業務一覧【外為法関連業務】	
	付表6-8-1 出力情報コード一覧【凡例】	
	付表6-8-2 出力情報コード一覧【入出港・とん税関連業務】	
	付表6-8-3 出力情報コード一覧【輸入関連業務】	
	付表6-8-4 出力情報コード一覧【輸出関連業務】	
	付表6-8-5 出力情報コード一覧【輸出入共通関連業務】	
	付表6-8-6 出力情報コード一覧【輸入食品監視支援関連業務】	
	付表6-8-7 出力情報コード一覧【植物検疫関連業務】	
	付表6-8-8 出力情報コード一覧【動物検疫関連業務】	
	付表6-8-9 出力情報コード一覧【外為法関連業務】	
	付表6-9-1 民間管理資料情報一覧【凡例】	
	付表6-9-2 民間管理資料情報一覧	

付表6-10-1 WebNACCS対象業務一覧【凡例】	
付表6-10-2 WebNACCS対象業務一覧	
付録7. 多数件処理業務について	付録 7-1
付表7-1 多数件処理の流れ	
付表7-2 多数件業務一覧	
付録8. NACCSセンターから発給する情報について	付録 8-1
付録9. 同報電文の送付について	付録 9-1
1. 同報機能	付録 9-1
2. 同報電文が取得可能な利用者	付録 9-1
3. 処理イメージ	付録 9-2
付録10. 輸出入許可通知情報等の二重出力機能について	付録 10-1
1. 二重出力機能の概要	付録 10-1
2. 二重出力の情報区分	付録 10-1
3. 二重出力パターン	付録 10-1
4. 二重出力の設定と出力例	付録 10-1
付表10-1 二重出力可能な輸出入許可通知情報等一覧	
付録11. 利用者による設定情報のオンライン変更対象項目一覧	付録 11-1
付録12. EDIFACT電文関連	
1. EDIFACT電文について	付録 12-1-1
1.1 セグメント表・マッピング表の例	付録 12-1-1
付表12-1-1 セグメント表の例	
付表12-1-2 マッピング表の例	
1.2 メッセージ構造について	付録 12-1-3
付表12-1-3 メッセージ構造	
1.3 サービスセグメントについて	付録 12-1-27
付表12-1-4 サービスセグメント（処理要求電文）	
付表12-1-5 サービスセグメント（処理結果電文）	
1.4 EDIFACT電文のエラー対応について	付録 12-1-46
1.4.1 CONTRLメッセージについて	付録 12-1-46
1.4.2 APERAKメッセージについて	付録 12-1-47
1.4.3 CUSRESメッセージについて	付録 12-1-48
1.4.4 マッピング表について	付録 12-1-48
1.4.5 コードリストについて	付録 12-1-48
付表12-1-6 CONTRLセグメント表（機能グループあり）	
付表12-1-7 CONTRLマッピング表（機能グループあり）	
付表12-1-8 CONTRLセグメント表（機能グループなし）	
付表12-1-9 CONTRLマッピング表（機能グループなし）	
付表12-1-10 APERAKセグメント表	
付表12-1-11 APERAKマッピング表	
付表12-1-12 CONTRLエラーコード	

2. EDIFACT電文の入力（出力）共通項目について	付録 12-2-1
2.1 入力共通項目（処理要求電文）	付録 12-2-1
2.2 出力共通項目（処理結果電文）	付録 12-2-2
3. EDIFACT対応業務サブセット名について	付録 12-3-1
付表12-3-1 EDIFACT対応業務サブセット名一覧	
4. EDIFACT電文（海上貨物・入出港関連）の運用方法について	付録 12-4-1
4.1 積荷目録情報の訂正について	付録 12-4-1
4.2 船舶運航情報（VTX01）の登録・訂正について	付録 12-4-3
4.3 ACL情報登録（ACL）の登録・訂正について	付録 12-4-4
付録13. XML電文関連	
1. 処理結果通知（共通エラー）マッピング表	付録 13-1
付録14. NACCS障害時および復旧時における対応について	
（NACCS DNS を利用していない利用者向け）	付録 14-1

※本書では下記名称について略称にて表記する。

NACCSセンター：輸出入・港湾関連情報処理センター